

# 新型コロナウイルス感染症の拡大防止を 踏まえた公園愛護会活動

5月25日に新型コロナウイルス感染症に関する緊急事態宣言解除に伴い、6月1日より公園愛護会活動は再開することができるようになりました。暑さも日に日に厳しくなっています。活動されるときは、感染症予防対策のほか、熱中症対策も含めて十分御注意をして活動ください。

## 活動再開にあたっての留意点

- 体調が悪い人は活動を控えてください。
- 活動は人が少ない時間帯、場所を選びましょう。
- 暑い日は無理をしないでください。
- 人との間隔は、できるだけ2m（最低1m）空けてください。
- マスクを着用してください（2m以上の距離が確保できる場合は、熱中症対策のためマスクを外してください）。
- マスク着用時は、負荷のかかる作業を避け、のどが渇く前にこまめに水分補給をし、周囲の人との距離を十分にとった上で適宜マスクを外して休憩をしてください。
- 活動は短時間に留めてください。
- 活動後は水とせっけんで、ていねいに手洗いしてください。

## 活動再開時の市の支援

- ①活動をサポートする物品支援は6月から7月にお届けします。
- ②支援班や土木事務所による技術支援は6月から順次再開します。
- ③草刈りや中低木の刈り込み作業が困難な時など、活動再開にあたりお困りの場合は、各土木事務所・公園緑地事務所までお気軽に御相談ください。

※今後の新型コロナウイルス対応方針により内容が変更する場合がございます。

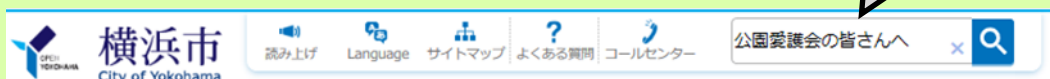
随時、横浜市のホームページにてお知らせいたしますので、御確認ください。

## ●環境創造局公園緑地維持課ホームページ

横浜市HP (<https://www.city.yokohama.lg.jp/>) へアクセスして

「公園愛護会の皆さんへ」で検索下さい。

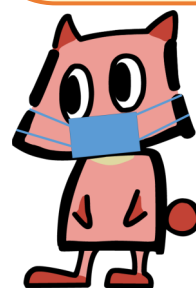
こちらへ入力



下のQRコードから  
アクセスできます



活動する際は、  
感染症拡大防止と  
熱中症の対策を行って  
いただくようお願い  
します。



2020.7月発行

公園愛護会通信は、公園愛護会活動がより活発に行われるように、活動に関する情報提供や、活動の事例紹介等を行うための情報誌です。



公園愛護会

公園へGO!! ボランティア活動中

通信72号

## 公園愛護会支援物品のプラスチック製品削減の取組について

公園愛護会の支援物品には、軍手や鎌、てみ等があります。その中でプラスチックの物品については、近年、海洋汚染に端を発し、その削減が世界共通の喫緊の課題となっています。横浜市でも「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」を推進しており、今年度より支援物品を以下のとおり変更しました。

- ◇夏場の飲み物      ペットボトル飲料 → アルミ缶飲料（キャップ付きのもの）
- ◇ごみ袋              プラスチック製 → バイオマスプラスチック製（※）

※このごみ袋は石油資源の節約とCO<sub>2</sub>排出削減のため、植物由来の原料を使用しています。



愛護会活動を  
安全に続けるため

## 夏の熱中症対策と、ハチや害虫などに気をつけましょう

### ◎熱中症対策のポイント

#### 1 暑さを避ける

- ・暑い日や暑い時間帯は無理をしない
- ・涼しい服装にする
- ・急に暑くなった日は特に注意する
- ・木陰で休息する

#### 2 適宜マスクをはずす

- ・気温・湿度の高い中でのマスク着用は要注意
- ・屋外で人と十分な距離（2メートル以上）を確保できる場合には、マスクをはずす
- ・マスクを着用している時は、負荷のかかる作業や運動を避け、周囲の人との距離を十分にとった上で、適宜マスクをはずして休憩を

#### 3 こまめに水分補給

- ・のどが渇く前に水分補給
- ・1日あたり1.2リットルを目安に
- ・大量に汗をかいた時は塩分も忘れずに

#### 4 日頃から健康管理

- ・日頃から体温測定、健康チェック
- ・体調が悪いと感じた時は、無理をせず自宅で静養

#### 5 暑さに備えた体作り

- ・暑くなり始めの時期から適度に運動を
- ・水分補給は忘れずに、無理のない範囲で

### ◎ハチ、蚊、害虫にも気をつけよう

蚊を媒介して発生する感染症などを予防し、10月頃まで活動するハチに対しても、長袖、長ズボン、帽子などを着用し、肌の露出を減らすなどの注意をしましょう。

ハチなどには、黒色や暗色の服はできるだけ避けたり、香水など香りの強いもの、ジュースなど飲み物の香りも、虫が誘因されるので気を付けましょう。

また、毛虫は主に夏に発生します。ほとんどは人間に害のない毛虫ですが、中には要注意の毛虫もいます。

#### ○人に被害を及ぼす毛虫

##### チャドクガ（幼虫）

春から秋にかけて  
年2～3回発生

〔発生しやすい樹木〕

ツバキ、サザンカ、  
ヒメシャラ、チャノキ  
などのツバキ科植物。



##### イラガ（幼虫）

〔発生しやすい樹木〕

サクラ、ケヤキ、  
ウメ、カエデなど



公園管理・公園愛護会通信の配布部数に関するお問合せは、各土木事務所・公園緑地事務所にお願いします。

発行／横浜市環境創造局公園緑地維持課 〒231-0005 横浜市中区本町6丁目50番地の10

※バックナンバーは横浜市公園愛護会のホームページから

電話:045-671-2650 FAX:045-664-2588 Eメールアドレス:ks-aigokai@city.yokohama.jp 発行月:令和2(2020)年7月